

「新技術を活用した危険物施設の保安設備等に関する研究会」の開催について

危険物施設における保安設備等への新技術の活用を目的に、「新技術を活用した危険物施設の保安設備等に関する研究会」（第9回）のWEB開催について、お知らせします。

1 概要

交流電磁場探傷法（ACFM）が特定屋外貯蔵タンクにおける検査手法の一つとして適用の可能性について注目し、令和4年度と令和5年度に渦電流探傷試験と同じ試験片を用いて試験を実施しました。

本研究会を通じて探傷装置の原理や装置の構成についての説明、採取した基礎データについて報告を行うものです。

2 実施内容

（仮）「ACFMによるコーティング上からの溶接線検査への適用に向けた調査報告について」
ダイヤ電子応用株式会社・Eddyfi Technologies

機器及び試験の概要と試験データのまとめ
（約70分）
試験データに対するQ&A（15分）
フリートーキング（15分）



3 開催日時

日時：令和6年8月27日（火）14：00～



4 参加・傍聴方法

開催方法：WEB開催
参加費：無料

写真提供：ダイヤ電子応用株式会社・Eddyfi Technologies

弊社ウェブサイトの申込みフォームから必要事項を入力の上、お申込み下さい。
後日、招待メールを送付させていただきます。

「新技術を活用した危険物施設の保安設備等に関する研究会」申込みフォームはこちら↓

<https://reg26.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=lh-pcobt-66390289cec1b87773d560a50a260b32>

（危険物保安技術協会ホームページ⇒業務説明⇒調査研究⇒次回新技術を活用した保安設備等に関する研究会への申込みについて⇒ [お申し込み](#) からでもお申込みできます。）

5 過去の事例紹介

過年度実施しました当研究会におきましては多くの方にご参加いただき、機器の紹介とその現場での活用方法について、意見交換が行われました。

過去の研究会発表内容について、協会ホームページでご紹介しています。

発表内容等の詳細についてはこちら <https://www.khk-syoubou.or.jp/guide/research.html#ep01>

6 その他

WEB開催のため、どなたでも参加・傍聴可能ですが、既定の人数を超えた場合、調整させていただく場合がございます。

連絡先
危険物保安技術協会 企画課
TEL 03-3436-2356 (R5.4.1～)
FAX 03-3436-2251
E-mail kikaku@khk-syoubou.or.jp